

コメツキガニ行進

豊見城
瀬長島

【豊見城】豊見城市瀬長島の海岸線で5月26日、ミナミコメツキガニの大群をアマチュアカメラマンが撮影した。

ミナミコメツキガニは別名軍隊蟹とも言われ、体長は1センチほど。甲羅は青灰色でタイ、フィリピン、台湾などで多く見られる。県内では中北部の干潟や西表島ヒナイ川河口などヒルギ類が自生している場所で確認されている。

写真に収めた大城清光さん(74) 同市根差部は、暇を見つけては山野、海岸線を散策し、撮影を楽しんでいる。この日は瀬長島を一回りした後、球場横の海浜に下りたところ、「黒い物体」が大量に散らばっているのに遭遇、夢中でシャッターを切った。

しばらく様子を見てみると、カニは一般的には横歩きだが、ミナミコメツキガニは前に歩き、話していた。



青灰色の甲羅を持ち(円内)、大群で移動するミナミコメツキガニ 5月26日、豊見城市瀬長島(大城清光さん撮影)

「びっくりした。初めて見るので、インターネットに調べて納得した」と話していた。

(2012年6月2日 26面)

☆ミナミコメツキガニの大きさや特徴をあげてみましょう。別名で何と呼ばれているのでしょうか？

☆これまでに見たことがあるカニの種類を言ってみよう。

年 組 名前